

# 日本共産党

## 中央区議団ニュース

発行  
日本共産党中央区議会議員団  
中央区築地1-1-1  
中央区役所9階  
TEL 3546-5563 FAX 3546-9570



おぐり智恵子

所属委員会：区民文教・コロナ  
ウイルス防災等対策特別委員会



奥村あきこ

所属委員会：企画総務・築地等  
地域活性化特別委員会

# 一般会計予算 過去最大1248億円

## 中央区2022年度予算案

2月7日、中央区は新年度予算案を発表しました。

題して「サステナブルシティ 中央区を目指してーコロナを乗り越えた先にある未来に向かつてー」。

2022年度の一般会計予算は総額で約1248億円、前年度の当初予算1054億円に比べ19.4億円、18.4%の増となり、当初予算として過去最大規模です。

前年度予算に比べ増となった主な要因は※表をご覧ください。



「核兵器禁止条約に日本も批准を」

新婦人中央支部でバレンタインスタンディングが行なわれました。=2/14 有楽町駅前

### ※前年度予算に比べ増となった主な要因は・・・

- 晴海地域交流センター（仮称）の整備（17億円増）=20億円（予算額：以下同）
- 新型コロナウイルスワクチン接種=14億円
- 本の森ちゅうおう（仮称）の整備（29億円増）=40億円
- 市街地再開発事業助成（19億円増）=179億円
- 晴海西小学校（仮称）・晴海西中学校（仮称）の整備（18億円増）=28億円
- 宇佐美学園の改修（9億円増）=10億円
- ・・・のほか、今後の備えとして・・・
- 基金への積立金（40億円増）の増
- ・・・などによるもの

### □□ナ対策に全力を

新年度予算には、PCR検査センターを引き続き設置・運営する費用、ワクチン追加接種の体制の費用や、商工業融資の充実、区内共通買物・食事券の総額18億円発行などの経済対策などが計上されています。コロナ対策をさらに充実していくことが求められます。

「脱炭素社会の実現を目指す取組」についての説明資料は裏面をご覧ください。

### 「中央区民アンケート」へのご協力をお願いします

アンケート付きの区議団ニュースを配布しています。

ぜひご意見をお寄せ下さい。右のQRコードからも回答できます。▶▶



予算案は、2月25日から始まる区議会第一回定例会で、予算特別委員会を設置して審議する予定です。

面をご覧ください。

### 区民の声・提案実る

#### ●猫の保護シェルターへの支援



ボランティアの皆さんからの要望を踏まえて、猫の保護シェルターの運営費補助や、晴海臨海公園内の猫の保護施設（写真）の活用などについて、900万円の予算が計上されました。



# 脱炭素社会の実現を目指す取組



## ゼロカーボンシティ中央区宣言

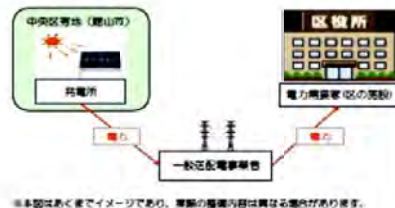
2050年までに脱炭素社会の実現に向け、区民や事業者の皆さまと一丸となって取り組んでいきます。

## 環境負荷低減に向けた取組

- **環境行動計画の改定**
  - ゼロカーボンシティ中央区宣言などを踏まえた目標の見直しおよび施策の強化
- **中央エコアクトの見直し**
  - 区民・事業者が継続して省エネ活動に取り組める仕組みに再構築（R5～運用）
- **燃料電池自動車（FCV）の導入**
  - リース期間が満了する公用車を水素を燃料とする車両へ切替（トヨタ MIRAI ※東京2020大会運営車両）
- **食べきり協力店制度の導入**
  - 食品ロス削減に取り組む飲食店などを区が認定・紹介
- **粗大ごみの資源化**
  - ごみの減量化およびリサイクル率の向上

### 【重点事業①】太陽光発電所整備検討調査

- 1 予定地  
住 所：千葉県館山市  
（旧館山臨海学園敷地の一部）  
活用面積：8,098㎡
- 2 調査内容  
①導入設備の検討・設計  
②一般送配電事業者の電力系統への接続検討申込  
③発電所整備後の運用手法の検討
- 3 スケジュール  
令和4年10月以降 調査内容を踏まえ、発電所整備の実施を決定  
令和5年4月以降 （実施の場合）発電所整備開始、令和5年度中に発電開始予定



## 再生可能エネルギー等の活用

- **リバースオークションによる再エネ100%電力の調達**
  - リバースオークションを23区で初めて採用（葛飾区と同時）し、区6施設で再エネ比率100%の電力を調達
- **太陽光発電所の整備検討調査【重点事業①】**
  - 再生可能エネルギーにより発電した電力を区施設へ調達するため、区外の未利用地を活用した発電所整備に向けた検討調査
- **自然エネルギー・省エネルギー機器導入費助成の拡充**
  - 助成枠を1.5倍に増額（17,000千円→25,000千円）

## 自然との共生

- **環境学習事業【重点事業②】**
  - 親子を中心に、「中央区の森」などを活用した学習を実施
- **「中央区の森」森林保全活動に伴う搬出木材の活用**
  - 小・中学校などに有効活用
- **水辺環境の活用検討**
  - 水辺環境のさらなる活用に向けた構想づくり
- **水の都プロジェクトの推進**
  - 区民の憩いの場として活用するため、水辺を整備

### 【重点事業②】環境学習事業

森林保全活動や動植物の観察などの自然体験を通し、地球温暖化の防止や生物多様性の保全などについて、楽しみながら学ぶ機会を提供する。

回数	年間12回（日帰り10回、宿泊2回）
場所	東京都西多摩郡檜原村
対象者	・親子（区内在住の小学生とその保護者） ・一般（小学校5年生以上の区内在住・在勤・在学者）
定員	各回30～40名
自然体験プログラム	①「中央区の森」を活用した間伐等の森林保全活動体験 ②川や山で実施する動植物の観察体験 ③火と自然素材を使った調理体験 ④間伐材等の資源を使った工作体験 など



◆無料法律相談会 3月15日（火）3時から 要予約 ☎ 3546-5563

◆日本共産党中央区議団ホームページ▶

